

安保破棄ニュース

NO. 577 2025・6・15

安保破棄・諸要求貫徹大阪実行委員会

〒543-0016 大阪市天王寺区餌差町9-6 2階
TEL 06-6763-3833 FAX 06-6763-3836
HP <http://www.anpo-osk.jp>
E-mail anpo-osk@abeam.ocn.ne.jp

6月5日 近畿安保オンライン学習会

「だいじょうぶ？防衛費、いったい何に使うの？」

コロナ禍の中のとりのくみとして、2021年2月に近畿の安保破棄実行委員会が共同して始めたオンライン学習会は、今回で第13回目となりました。

今回は防衛費について取り上げ、安保中央から林竜二郎事務局次長（日本共産党基地対策委員会副責任者）にお話を伺いました。



防衛費は安倍政権による安保法制＝戦争法の強行（2015年）以降過去最大を更新し続けていますが、岸田政権による「安保3文書」の閣議決定（2022年）以降の激増は凄まじく、今年度の防衛費予算は8兆7005億円となっています。

（資料1）



も物価上昇率に及ばない中、防衛費だけが突出して伸び続けています。（資料2・3）

（資料3）

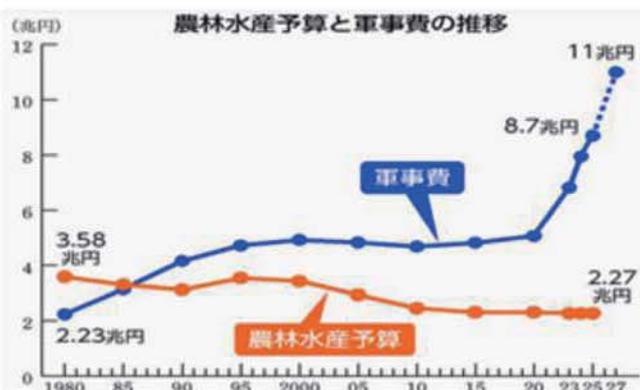
25年度予算の主要経費別の前年度比伸び率



その異常さは、コメ問題の農林水産予算と比較しても歴然とし、他の予算の前年度伸び率がどれ

（資料2）

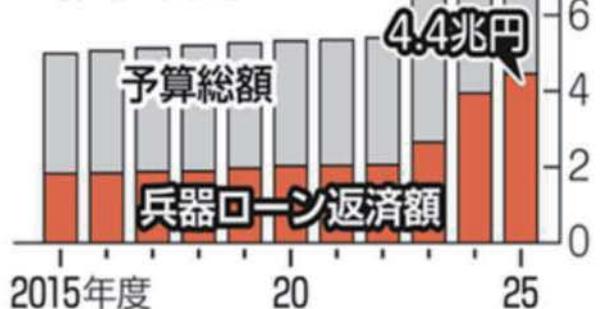
1980年→2025年 軍事費4倍、農水予算3/4



林さんは、激増する防衛費の内訳について詳しく説明され、22年以降も人件費・糧食費が少ししか増えていない一方、物件費が大きな伸びを示していることに原因があることを指摘され、今年度の歳出化経費（24年度以前の契約に基づき、今年度に支払われる経費＝兵器購入のためのローン返済）が全体の51.2%4兆4553億円にも達し

（資料4）

防衛予算に占める兵器ローン返済額の推移（兆円）



ている実態を示されました。（資料4）

さらに、27年度までの5年間だけでも43兆円という膨大な予算の財源を作るために、歳出改革と称して本来国民の暮らしを保障するための予算などを削り、中小企業融資基金や国立病院機構の積立金などの決算剰余金を流用し、新たに財源確保法まで設けて防衛力強化資金を増設。

その上、それでも足りない分は法人税やたばこ税を引き上げ、復興特別所得税の流用など所得税の引き上げまで画策していることを指摘され、既に兵器購入のための契約期間の延長や本来許されるはずのない軍艦の建造費などに建設国債

が充てられているという、政府の無法・無謀な政治の在り方を糾すことが求められていると強調されました。

同時に、この様な大軍拡、「戦争する国」づくりの動きと軌を一にして、この間、戦争美化、歴史修正の動きが意図的につくられ、目立ってきていることへの警戒、対応の必要性についても訴えられました。

今回の学習会は、参議院選挙に向けての、安保破棄実行委員会としていかにたたかうかを考える場と位置付けてのとりくみとしたことに、見事に応えるものとなりました。

「カッコよさ」ばかりアピールの

信太山駐屯地創立68周年記念事業（視察報告）



和泉市職労からの情報をいただき、予てより、信太山駐屯地は土地利用規制法によって「注視区域」に指定され、「安保3文書」に基づく自衛隊基地の強靱化計画によつての工事が行われており、ぜひ一度駐屯地内の様子を確認したいと考えていたことから、加盟団体の皆様などにも呼びかけて、6月1日（日）に駐屯地で行われ、一般公開された創立記念行事を母親連絡会の岸上さんと平和委員会の亀井さんと共に視察してきました。



行事の内容は、災害救助の際に被災地で喜ばれた風呂施設や、救助に使用された車両や器具類の展示をはじめ、レンジャー体験や高機動車体験搭乗、コルク銃による実弾射撃や制服試着・撮影コーナーなど子どもたちに喜ばれるものが用意され、今まで以上に自衛隊のカッコよさばかりがアピールされていました。

しかも、前日には日本国籍を有する12歳～32歳の人約100人のみを招待して特別の予行を行っており、「戦争する国」の武力となる人的基盤を確保するための行事となっていることは否めません。

そして、多くの一般市民が集まって行われている行事の最中、本部席の奥に置かれていた2丁の自動小銃は、いったい何のための備えだったのかが気になるどころです。

2025 近畿安保 舞鶴平和ツアー

変貌しつつある舞鶴自衛隊基地を見に行こう！

—— 浮島丸殉難者追悼集会にも参加

8月23日（土）～24日（日）

■集合/10:00 リーガグラン京都前（JR京都駅八条西口より約400m）

■参加費/約23,000円 *マイクロバスで行きます。
*定員に達した場合は各県と協議調整します。

■募集定員/18名 *スケジュールなどは大阪安保事務局へ。

2024年12月沖縄県民大会で群読された「誓いの言葉」

誓いの言葉

私たちはここに集い、
人間の尊厳と命、
自由と平和を守るために、
より深く、より固く、より長く手を取り合い
たたかうことを決意した。
あきらめず、くじけず、しぶとく、力強く
歩いていこう

団体・地域
の取り組み

大阪母親大会連絡会

熱気あふれた第69回大阪母親大会

1954年3月1日、ビキニ環礁で日本のマグロ漁船がアメリカの水爆実験の被害にあったことから、核戦争から子どもを守ろうと始まった母親運動「生命(いのち)を生みだす母親は 生命を育て 生命を守ることをのぞみます」の思いで続けてきて70年になります。

5月31日、クレオ大阪中央で第69回大阪母親大会を開催しました。

現地参加660人、オンライン参加も含めて900人を超える参加となり、熱気あふれる大会となりました。オープニングは「昴」の男声合唱団の歌で参加者を魅了しました。

来賓の中山直和さんは「カジノをストップさせるには維新の候補者を選挙で落とすこと」と。

特別報告では、府職員組合から「維新府政で正規職員が減らされ、欠員も補充されない中、万博にさらに人が引き抜かれて大変」と。豊中の親子の会からは「子どもを置き去りにしたくないとの思いから、万博遠足を中止させよう」と、

署名27464筆を集めたこと。大阪教職員組合は紙芝居で「万博遠足の危険や実りの

ない遠足の実態」をリアルに告発。堺からは『万博・カジノあかん』の運動と万博の実態を知らせる意見広告を地域コミュニティ誌に載せ南区に全戸配布したことなど、4人の発言で万博の問題点が明らかになりました。記念講演はイスラエル元兵士の「ダニー・ネフセタイ」さん。ジョークを交えた語りで、学ぶことができました。「徴兵制があり、自国を守るためには武力が必要と、幼いころから刷り込まれた価値観が、憲法9条のある、日本に来て、生活する中で覆された…戦争は一人ひとりの力でやめさせることができる」と語られました。

大阪母親大会連絡会副会長 岸上紀代子



自衛隊機墜落から浮かび上がる自衛隊のいま

5月14日の午後、航空自衛隊の練習機T4が小牧基地を離陸した直後、犬山市の「明治村」に隣接するイルカ池に墜落したという報道が流れました。

平和委員会の亀井さんからの連絡により、このT4が万博の開幕日にも展示飛行を行おうとしていたブルーインパルスと同型機であることに気づき、直ちに関係各所と連絡を取り、21日に明るい民主府政をつくる会が万博協会と大阪府・市に提出した「万博の開催から1カ月、いのちと安全を守るための緊急要請書」に飛行中止を求める項目を加えていただきました。

なお、ブルーインパルスは5月31日の奈良基地祭でも展示飛行が計画されていたため、奈良県の皆さんが23日に防衛相と奈良基地司令に対し

て「T4墜落事故に関わる抗議文」を提出し、基地門前での抗議行動を行われました。

当日には、さすがにT4は参加しませんでした。戦闘機F15などの展示飛行は行われ、「抗議文」への回答も行われていません。

このような市民感情も無視し、事故の原因究明も再発防止の対策もされないまま、戦闘機を街の上空で低空飛行させることなど、到底認められません。

ますます米軍と一体化し、国民に対する対応さえも変貌しようとしている自衛隊の実態を、リアルに伝えることが求められています。



436th

23 宣伝行動 (JR天満駅)

今月は5月23日(金)にJR「天満」の駅前での宣伝となり、5団体・個人10名が参加。憲法会議の三宅さん、母親連絡会の岸上さんと守山が弁士を務めました。



岸上さん

今回配布したビラは、自民党の西田参議院議員による、5月3日の憲法記念日に沖縄で行われた改憲派のシンポジウムでの、「ひめゆりの塔」の展示が「歴史を書き換えている」などという、それこそ歴史を捻じ曲げる暴言について、厳しく抗議する内容でした。大阪母親大会連絡会の岸上さ

んは弁士として、戦前、学問の自由が奪われ、真実が知らされなくなった中で、日本が中国への侵略戦争へと突き進んでいったという「歴史の真実」を紹介され、今国会で審議されている日本学術会議特殊法人化法案が、戦前の過ちを反省して日本国憲法に明記された「学問の自由」を侵害し、科学者たちが独立して自由にモノが言えない組織へとつくり変えようとしていることの危うさを厳しく指摘されました。



5月15日・沖縄復帰の日 大阪平和委員会の沖縄連帯行動に参加



5月15日は沖縄復帰の日。大阪平和委員会は毎月15日に上本町六丁目交差点で「沖縄連帯行動」取り組んでいます。今年は大阪安保も参加し、守山事務局長が訴えました。うたごえの仲間も毎回参加していて、沖縄の歌が流れる中での署名・宣伝行動でした。



《当面の日程》

6月

- 5日(木) 近畿安保オンライン学習会 18:30
- 12日(木) 機関紙印刷発行作業&事務局会議 10:00~ 大阪安保事務所
- 18日(水) 大阪安保常任幹事会 10:00~ 大阪安保 4階会議室

23日(月)「節目の日」行動

12:30~13:30
南森町「天神橋商店街」入口

7月

- 10日(木) 機関紙印刷発行作業&事務局会議 10:00~ 大阪安保事務所
- 16日(水) 大阪安保常任幹事会 10:00~ 大阪安保 4階会議室
- 23日(水) 大阪安保23定例宣伝行動 12:30~

24日(木) 近畿安保合同会議 13:30~
大阪安保事務所

8月

- 4日(月) 原水禁世界大会(~9日) 広島&長崎
- 〇日() 機関紙印刷発行作業&事務局会議 10:00~ 大阪安保事務所
- 20日(水) 大阪安保常任幹事会 10:00~ 大阪安保 4階会議室
- 22日(金) 大阪安保23定例宣伝行動 12:30~
- 23日(土)~24日(日)
近畿安保・自衛隊基地視察行動(舞鶴)
事務局にお問い合わせください

